

2022年3月30日
フィデアホールディングス株式会社

気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同表明について

フィデアホールディングス株式会社（代表執行役社長 田尾 祐一）は、気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同を表明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景、趣旨

当社は、経営理念に基づき SDGs 達成に向けた取り組みを加速させるため、2021年10月、サステナビリティ委員会を取締役会の任意の組織として設置いたしました。このサステナビリティ委員会での協議をもとに、2021年12月、地域経済の活性化、持続可能な地域社会の実現に貢献し、地域のお客さまとともに成長していくというサステナビリティ方針を策定し公表しております。

当社は、サステナビリティ方針の中で、重要な社会課題の一つである持続可能な地域環境づくりに取り組むこととしており、その一環として、TCFD 提言への賛同を表明するものです。

引き続き、再生可能エネルギー事業のご支援や自治体と協働しての脱炭素化のご支援など持続可能な地域社会の実現に主体的に貢献するとともに、TCFD 提言に沿った情報開示に取り組んでまいります。

2. 賛同表明日

2022年3月30日

（ご参考）

TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）提言

TCFD は、G20 における各国首脳の要請を受けて、2015年12月に金融安定理事会(FSB)に設置された企業の気候変動に関連したリスク及び機会の情報開示を推奨する作業部会です。

TCFD 提言は、低炭素社会へのスムーズな移行により金融市場の安定化を図ることを目的に2017年6月に最終報告書として公開されました。具体的には、気候変動に関連したリスクと機会に係るガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標の4項目について企業が開示を進めていくことを求めています。

以上

本件に関するお問い合わせ先：IR グループ 大石 (Tel.022-290-8800)